

社会的責任(CSR)の取り組み

J-POWERグループの社会的責任について

J-POWERグループは「人々の求めるエネルギーを不断に提供し、日本と世界の持続可能な発展に貢献する」という企業理念に基づき、電力エネルギーの効率的、安定的な供給と環境保全の両立を図る努力を継続しています。この企業理念を社会的責任の原点とし、企業理念に基づく事業遂行に向けた姿勢を

「J-POWERグループ企業行動規範」として定めています。

我々J-POWERグループは「企業理念」「企業行動規範」に基づき企業活動を遂行することを通じて、企業の社会的責任(CSR)を果たします。

J-POWERグループ企業行動規範(2001年1月1日制定)

信頼度の高いエネルギーの提供	当社は、経験豊かな人材と最新の技術により、国の内外を問わず、信頼度の高いエネルギーの提供に全力を尽くします。
安全の確保	当社は、事業の推進に当たっては、常に安全意識の高揚を図り、公衆および作業従事者の安全の確保を最優先します。
環境の保全	当社は、当社の事業活動が環境問題と深く関わっているとの認識に立ち、環境保全活動に積極的に取り組みます。
社会とのコミュニケーションの確保	当社は、公正かつ透明な情報開示や広報活動を行い、社会とのコミュニケーションを確保します。
社会への貢献	当社は、「良き企業市民」として、海外を含め、積極的に社会貢献活動に取り組みとともに、地域社会の発展に貢献します。
働きがいのある企業風土づくり	当社は、安全で働きやすい環境を確保するとともに、社員の人格・個性を尊重し、常に新しいことに挑戦していく働きがいのある企業風土づくりに努めます。
法令と企業倫理の遵守	当社は、確固たる遵法精神と倫理観をもって誠実かつ公正な事業活動を行います。また、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力とは断固対決します。
経営トップの対応	経営トップは、本規範の精神の実現が自らの役割であることを認識し、率先垂範の上、関係者への周知徹底に努めます。本規範の趣旨に反するような事態が発生したときには、経営トップ自らが問題解決に当たり、原因究明、再発防止に努めるとともに、責任を明確にした上、自らも含めて厳正な処分を行います。

J-POWERグループの社会的責任と主な取り組みテーマ

J-POWERグループは、自ら掲げた企業理念の下で社会的責任を遂行し、会社を支えるさまざまなステークホルダーの皆様の

期待に応えていきます。主な取り組みテーマとその内容は以下のとおりです。

企業理念	テーマ	主な取り組み内容
誠実と誇りを、すべての企業活動の原点とする	電力の安定供給	適切な設備保全による供給力の確保
	内部統制の充実	コーポレート・ガバナンス体制の充実 コンプライアンスの徹底
	社会的信頼の確保	適切な情報開示の励行 すべての事業活動における安全への配慮
環境との調和をはかり、地域の信頼に生きる	地球環境問題への取り組み	電源の低炭素化の推進 火力発電の熱効率維持・向上
	地域環境問題への取り組み	SOx、NOx等排出の抑制 廃棄物リサイクルの推進 生物多様性保全の取り組み
利益を成長の源泉とし、その成果を社会とともに分かち合う	株主への還元	安定配当の継続と成長の成果に応じた向上
	社会全体への貢献	J-POWERグループ社会貢献活動
自らをつねに磨き、知恵と技術のさきがけとなる	人財の育成	基盤的知識と専門能力強化による実務遂行能力向上
	イノベーションの推進	新たな発想の創出を促す人財育成と組織制度
豊かな個性と情熱をひとつにし、明日に挑戦する	職場環境の充実	ワークライフバランスの推進
	多様な人財の活躍	高齢者や女性が活躍できる職場環境や制度の整備